

国際機関名 (英語略称)	北大西洋条約機構(NATO)
英文名称	North Atlantic Treaty Organization
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関

## 【所管官庁担当局課・室名】外務省欧州局政策課

## 【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地:ベルギー(ブリュッセル)

設立経緯:1949年設立。原加盟国は12か国。東西冷戦後加盟国が増加し、現在29か国が加盟。

活動目的:(1)加盟国域内の集団防衛,(2)アフガニスタン、コソボ等域外における紛争後の安定・復興支援,(3)日本、韓国、豪州など非加盟国との協力。

事業内容:(1)核とミサイル防衛システム等による集団防衛業務。(2)アフガニスタン、コソボ等における紛争後の安定支援業務。なお、アフガニスタンでは、国際治安支援部隊(ISAF)を主導し、後継の「確固たる支援(RS)」任務で約1万人の兵力駐留。(3)サイバー防衛、テロ、海洋安全保障等、安全保障上の諸脅威に対する非加盟国を含む関係国との対話・実務協力業務。

## 【当該国際機関の財政( 年予算)】(千米ドル)

出典:非公表

	総収入	総支出
分担金・義務的拠出金	—	—
任意拠出金	非公表	非公表

会計年度:暦年(1月～12月)

会計検査機関名:国際監査理事会(IBAN)(構成員の出身国:独,仏,カナダ,ギリシャ,デンマーク,トルコ)

## 【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】

出典:2017年7月資金管理表(NATO財務管理室作成)

	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%) (注)
1位	ドイツ	500	20%
2位	チェコ	405	16%
3位	オランダ	400	16%
4位	ノルウェー	310	12%
5位	日本	166	7%

注:NATOはプロジェクト毎に会計しているため、日本が拠出しているプロジェクト(ヨルダンにおける女性軍人育成支援プロジェクト(Jordan III))を記載。

## 【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等( 年のもの)】 出典:

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			

注:日本はパートナー国のため該当無し。

## 【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:

任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:平和のためのパートナーシップ(PfP)信託基金、外務省(B票参照)

## 【当該国際機関で働く邦人職員(2017年のもの)】

邦人職員数	1人	当該機関全体の職員数	約1,600人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	0.06%

## 【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職員氏名	備考

## 【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)

2015年 1月 岸田外務大臣とNATO事務総長との会談(於:NATO本部)

2016年 2月 第14回日・NATO高級事務レベル協議(外務審議官・局長級協議)(於:ベルギー)

2017年 1月 福田防衛大臣とNATO事務総長との会談(於:NATO本部)

2017年 5月 第15回日・NATO高級事務レベル協議(外務審議官・局長級協議)(於:東京)

2017年 7月 安倍総理とNATO事務総長との会談(於:NATO本部)

2017年10月 NATO事務総長と安倍総理大臣、河野外務大臣及び小野寺防衛大臣との会談(於:東京)

## 【備考】